

# 「推薦願い」の提出について

推薦入試を利用し上級学校へ出願する際は、事前に「推薦願い」の提出が必要です。提出した者を対象に、推薦委員会並びに職員会議で審議を行い、承認を受けた者のみ出願できます。希望者は、下記の日程や推薦基準を確認の上、「推薦願い」を提出して下さい。

## 1. 日程

- (1) 推薦委員会・職員会議による審議は、各上級学校の出願開始日の1ヶ月前を目安とする。
- (2) 「推薦願い」を進路室にて受け取り、記入・押印して提出する。
- (3) 各回の提出しめ切り日までに「担任」に「推薦願い」を提出する。
- (4) 各回の提出しめ切り日の1週間後を目安に、審議結果を担任から伝える。

	提出しめ切り (推薦願い：生徒⇒担任)	対象 (基準：出願開始日)	備考 (主な対象校)
第1回	7月11日(金)	～ 9月30日(火)	主に看護専門学校・県外専門学校の指定校、職業能力開発大学校(ポリテク)指定校 など
第2回	9月 1日(月)	10月 1日(水)～10月12日(日)	
第3回	9月12日(金)	10月13日(月)～10月26日(日)	
第4回	9月26日(金)	10月27日(月)～11月 9日(日)	琉球大学・名城大学・沖縄大学 刊学／刊短・県立看護大学 など
第5回	10月10日(金)	11月10日(月)～11月23日(日)	沖縄国際大学 など
第6回	10月24日(金)	11月24日(月)～12月 7日(日)	
以降は状況に応じ、臨時で開催する			

## 2. 推薦基準（内規より）

- (1) 学業成績 イ. 大学、短大、高専への推薦は全学年評定平均が3.0以上であることを原則とする。  
ロ. その他の上級学校への推薦は全学年評定平均が2.7以上であることを原則とする。  
ハ. 当該学校の推薦基準にかなうこと。  
ニ. 推薦時において、評定1の科目がないこと。
- (2) 勤怠状況 イ. 各学年を通じて、無届欠席、無届欠課、遅刻がそれぞれ10回以下であること。  
ロ. 懲戒指導の対象になった場合、推薦を留保する。  
ハ. 早朝講座の勤怠状況が著しく悪い場合留保することもある。
- (3) 身体状況 健康であること。
- (4) 保護者の承諾を得ていること。
- (5) その他、必要な事項については、推薦委員会で審議する。

無届欠課については  
「10時間」を指す